

関西第二研究部会 部会紹介と活動内容について



関西第二研究部会の紹介①

- ◆ 当部会は、関西に拠点をおく企業に所属する部会員で構成されています。年齢層は、若手、中堅、ベテランと広がっています。
- ◆ 部会として特定のテーマはなく、毎回、業界・社会の新しい動向や部会員の興味・関心に応じたテーマを選定し、研究しています。
- ◆ 構成、参加企業（2025年1月21日現在）
 - 登録部会員：16名
 - 所属：12社（医薬品、医療機器）
 - オブザーバー：弁護士（4名）

関西第二研究部会の紹介②

◆ 活動方法

- 原則として、毎月1回、第3金曜日15時～16時半に部会を開催しています。
- ここ数年は、原則Teams会議によるオンライン方式とし、年に数回ハイブリッド方式で開催していますが、今後、オンサイトでも開催する方針です。オンサイトの場合は、所属企業様の会議室をお借りしています。

◆ 活動内容

- 月例会発表(2月)や誌上発表(8月)に向けた討議をしています。
- 研究テーマに関して、専門家を招聘した講演を開催することもあります。
- 研究テーマ以外にも、部会員が持ち寄った疑問や相談に関して意見/情報交換を行っています。
- 月例会発表や誌上発表後には、懇親会を開催しています。

関西第二研究部会 近年の研究テーマ

	誌上発表	月例会発表
2020年	法務機能の令和報告書と実務的考察	交渉学の基礎知識
2021年	電子契約サービス導入のための手引き～会員企業の実例をもとに～	法務担当者が知っておきたい会計・税務の知識
2022年	OTC医薬品の基本	営業秘密の管理、どうしてですか？～基本から事例検討・他社事例紹介まで～
2023年	多様な働き方に関する議論を追いかけてみよう ―フリーランス、副業、ジョブ型雇用―	ヘルスケアアプリの開発に伴う留意点と米国のデジタルヘルスに関する動向について
2024年	法務部門における人材育成の実践方法―バックグラウンドのない人材に焦点を当てて―	ヘルスケア製品の広告規制と企業の広告審査体制（仮）

関西第二研究部会 2024年度の研究テーマ

- ◆ 誌上発表（8月）「法務部門における人材育成の実践方法ーバックグラウンドのない人材に焦点を当ててー」
 - 法務部門で働くために求められる人材像を考慮しつつ、法務のバックグラウンドを持たない人材を採用した際の教育方法を検討し、具体的な実例も紹介しました。
 - 法務のバックグラウンド持たない人材が法務部門に適応し、成長するための教育方法について、求められる法務人材の理想像を検討したうえで、入社3年目までを具体的なステップを検討することができました。
- ◆ 月例会発表（2月）「ヘルスケア製品の広告規制と企業の広告審査体制（仮）」
 - 「ヘルスケア製品の広告規制」と題して森・濱田松本法律事務所の大室幸子弁護士の講演会を開催しました。
 - 月例会発表では、この講演会で得た知識の発表、および各種規制の解説と事例の検討・解説を行います。また、医法研会員企業に対するアンケートに基づき、各企業における広告審査の方法や体制を調査し、その内容を発表します。

関西第二研究部会 活動方針

- ◆ 部会員の興味・関心のある分野からテーマを選定し、研究します。
- ◆ 部会への参加を通じて、部会員の知見や見識を深められる場とします。
- ◆ 部会員が抱える業務上の疑問や悩みに関して、意見/情報交換ができる場とします。
- ◆ 部会内の討議や懇親会等を通して、部会員同士の親交を深めることのできる場とします。
- ◆ 誌上発表(8月)のテーマは現在選定中です。月例会発表(2月)のテーマは誌上発表後に選定します。

関西第二研究部会への
ご参加をお待ちしております。

